

マンニトール脱水素酵素

Cat. No. EXWM-0160

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Apium graveolens (セロリ) からの酵素は、酸化される一次炭素に隣接する炭素で最小限の2Rキラリティを必要とするアルジトールを酸化します。この酵素はNAD+に特異的で、NADP+は使用しません。

別名 MTD; NAD依存性マンニトール脱水素酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.1.1.255

CAS登録番号 144941-29-7

反応 D-マンニトール + NAD+ = D-マンノース + NADH + H+

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。